

# 平商業・四倉統合校 に関する説明会

日時：令和6年11月6日（水）18：30～19：30  
場所：いわき芸術文化交流館 音楽小ホール

日時：令和6年11月11日（月）18：30～19：30  
場所：いわき市四倉公民館 会議室

## 福島県教育委員会

0

### 説明会次第

|   |         |
|---|---------|
| 1 | 開会      |
| 2 | 主催者あいさつ |
| 3 | 資料説明    |
| 4 | 質疑応答    |
| 5 | 諸連絡     |
| 6 | 閉会      |

1

## 本日説明する内容

|   |                    |
|---|--------------------|
| 1 | 統合校の方向性について        |
| 2 | 統合校の教育内容について       |
|   | (1) 商業科・情報科について    |
|   | (2) 特色ある取組について     |
| 3 | 通学費支援等について         |
| 4 | 校舎方式と今後のスケジュールについて |

2

1 統合校の方向性について

3

**平商業高等学校**

定員160名  
○ 商業科（4学級）

**四倉高等学校**

定員80名  
○ 普通科（2学級）

**統合****令和8年4月開校予定****平商業・四倉統合校****定員：200名 商業科4学級・情報科1学級****場所：平商業高等学校の校舎（本校舎）****四倉高等学校の校舎（四倉校舎）****※四倉校舎は令和8～9年度のみ使用**

4

**高等学校の学科について**

|          |         | 特 色  | 福島県立高等学校において設置している大学科                                       |
|----------|---------|--|---|
| 普通科      |         | 各教科をバランスよく学習し、進路に応じた課題を探究しながら、幅広い教養を身につける学科                    |   |
| 専門<br>学科 | 普通<br>系 | 理数や国際、スポーツ、芸術など、興味・関心のある分野について専門的に学習し、探究活動等とおして専門性を高める学科       | 理数科、文理科、国際文化科、体育科、美術科、国際科学科、探究科                             |
|          | 職業<br>系 | 専門的内容の基礎・基本を身につけ、各分野における課題を探究し、スペシャリストとしての教養を身につける学科           | 農業科、水産科、工業科、 <b>商業科</b> 家庭科<br><b>情報科</b> ※情報科は平商業・四倉統合校で新設 |
| 総合学科     |         | 普通教育及び専門教育の教科・科目から興味・関心に基づいて選択して幅広く学習し、総合的に探究することで、自己の能力を高める学科 |   |

福島県教育委員会ホームページより

5

## 専門高校

(職業教育を主とする学科を設置する高校)

- 実習や実験の授業が多く、様々な体験をすることができる
- 専門的な知識・技術を身に付けることができる
- 将来の仕事に役立つ資格の取得を目指すことができる



出典：「DX社会でかがやく専門高校」パンフレット表紙（文部科学省）

## 専門高校

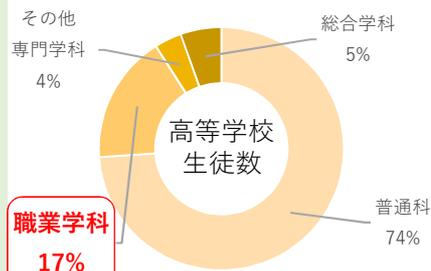
(職業教育を主とする学科を設置する高校)

|  |  |  |
|--|--|--|
| <b>商業科</b>   |  | ✓プロフェッショナルなビジネス人材として活躍したい！<br>✓将来、自分の会社を起業したい！ |
| <small>将来、企業の販売・営業・マーケティング・企画・経理担当、銀行や証券会社等の金融機関、ツアーコンダクターをはじめとした観光業等を就職先として考えている人におすすめです。さらに、商業科を卒業後、大学に進学して、公認会計士を目指すこともできます。将来、起業したい人にもおすすめの学科です。</small> |  |  |

|   |  |   |
|---|--|---|
| <b>情報科</b>  |  | ✓社会で役に立つシステムを開発したい<br>✓わくわくするようなコンテンツを作成したい |
| <small>商取引や交通、教育やエンターテインメントなど、現代社会のすべてを情報システムが支えています。情報科では、世界の最先端で働く情報技術者や、音と映像がシンクロしたメディア・アート、仮想現実や拡張現実を用いたエンターテインメントやゲームなど心を躍らせる魅力的なコンテンツを作るクリエイターを目指することができます。</small> |  |   |

出典：「DX社会でかがやく専門高校」パンフレット（文部科学省）

Q どのくらいの人が専門高校に通っているの？



A 全国の高校生のうち、専門高校に通う生徒は **17.1%**

**商業科 162,432人(5.6%)**  
**情報科 2,802人(0.1%)**

出典：令和5年度学校基本統計（文部科学省）

## 商業科

### マーケティング分野

新しい商品の開発、値段を決める仕組みなどを学ぶ

- <主な学び>
- ・マーケティング
  - ・商品開発と流通



### 会計分野

会社の価値や利益などが分かる資料を作成する仕組みを学ぶ

- <主な学び>
- ・簿記
  - ・財務会計



### マネジメント分野

経営資源の管理、新たなビジネスの創造と展開について学ぶ

- <主な学び>
- ・ビジネス・マネジメント
  - ・グローバル経済



### ビジネス情報分野

会社で使用するコンピュータの知識・技術を基礎から学ぶ

- <主な学び>
- ・情報処理
  - ・ソフトウェア活用



## 情報科

### 情報システム分野

プログラミングやシステム開発から運用保守までの流れを学ぶ

- <主な学び>
- ・プログラミング
  - ・ネットワークシステム



### コンテンツ分野

情報コンテンツを利用したサービスの知識や技術を学ぶ

- <主な学び>
- ・情報デザイン
  - ・コンテンツ制作と発信



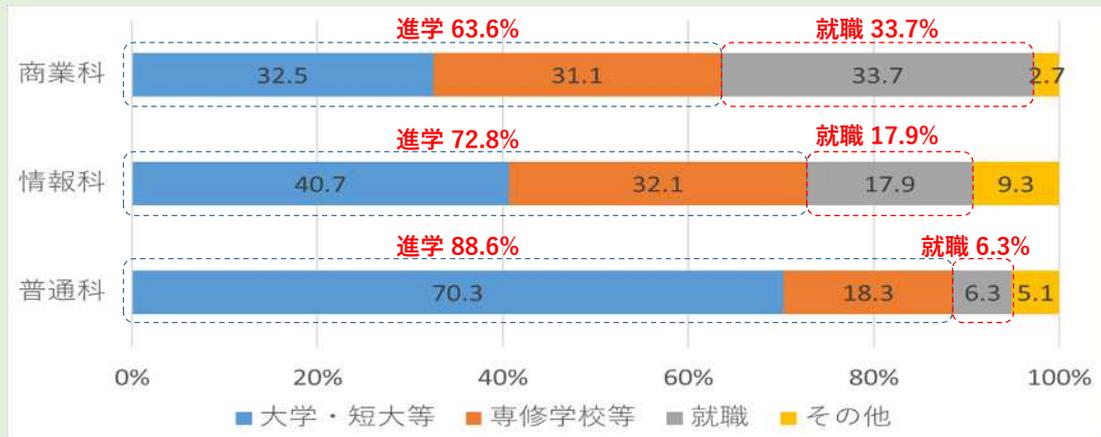
## 専門高校「学び」の特色

- 課題研究  
課題を発見、課題を解決する力の育成
- 資格取得と検定試験  
日頃の学習を生かした資格取得  
就職や進学に向けた武器に
- 地域や企業との連携  
様々な形で地域と連携  
社会貢献に参画



学校ホームページより

### 専門高校の進路



出典：令和5年度学校基本統計（文部科学省）

### 統合校の学科の構成について

※学科名、コース名はすべて仮称

#### 大学科「商業科」



#### 大学科「情報科」



**教育目標**

- (1) **主体的に学ぶ意欲**を持ち、**高い専門性**と新たな分野への**チャレンジ精神**と**適応力**を育成する。
- (2) **創造力**と**豊かな情操**を育成する。
- (3) **勤労を尊び、社会に奉仕・貢献する精神**を育成する。
- (4) 謙虚さと寛容の心を持ち、**他者と協働する力**を育成する。

**教育方針**

生徒の自主的・積極的活動を奨励して、個性の尊重と伸長をはかり、勤労と責任を重んずる精神と実践力の涵養に努め、心身の健全な発達を促し、現代社会の発展に貢献する人材の育成を推進する。

**校訓**

自立 創造 勤労

12

**統合校の教育内容について**

2

**(1) 商業科・情報科について****(2) 特色ある取組について**

13

**職業教育推進校として、  
専門性の高い学びや技術の習得が可能となる職業教育の推進  
時代のニーズに対応した先進的・実践的な学習の場の提供**

- ・民間企業への就職、公務員
- ・国公立をはじめとする四年制大学・短期大学・専門学校への進学



**いわき地区**

- 【進学指導拠点校】磐城
- 【進学指導重点校】磐城桜が丘 いわき光洋
- 【キャリア指導推進校】いわき総合・好間統合校  
いわき湯本 勿来
- 【職業教育推進校】平工業 **平商業・四倉統合校**  
小名浜海星 磐城農業 勿来工業
- 【定時制高校】いわき翠の杜（定時制）

学科の教育内容について ※学科名、コース名はすべて仮称

**流通ビジネス科**

2年次より  
(2クラス) マネジメントコース  
マーケティングコース



**流通・販売のスペシャリストの育成**



消費者の視点に立っ  
た、流通マーケティ  
ング分野で活躍でき  
るリーダーとしての  
資質・能力の育成

特色ある学び

- ・商品流通を中心とした経営活動
- ・必要不可欠な経済のしくみ
- ・販売実習 など

特色ある取組

- ・起業家育成教育
- ・外部機関と連携した学び
- ・企業実習（デュアル実習）

目指す資格

- ・全商商業経済 1級
- ・全商情報処理(ビジネス情報) 2級
- ・全商簿記 2級
- ・全商ビジネス計算 2級 など

目指す進路

- <就職>  
販売業、サービス業、公務員など
- <進学>  
四年制大学、短期大学、専門学校

学科の教育内容について ※学科名、コース名はすべて仮称

## 流通ビジネス科

### マネジメントコース

起業家育成教育・外部機関と連携した学びや取得した資格を生かして、企業への就職や上級学校等への進学を目指すコース



### マーケティングコース

企業実習（デュアル実習）・外部機関と連携した学びなど、企業で実際に仕事を体験することをおして、専門的な知識・技能を磨くとともに、職業人としての意識の養成を目指すコース



※デュアル（システム）とは、  
学校と企業が連携し、生徒を育てる教育制度

学科の教育内容について ※学科名、コース名はすべて仮称

## 情報ビジネス科

(1クラス)

### ICT活用のスペシャリストの育成



ビジネス社会や企業の情報分野で活躍できるリーダーとしての資質・能力の育成

#### 特色ある学び

- ・ ICT活用に関する知識・技能（表計算・データベース・プレゼンテーション）
- ・ プログラミング など

#### 特色ある取組

- ・ 情報知識を活用した地域探究活動
- ・ 外部機関と連携した学び（専門学校講師による連携授業など）

#### 目指す資格

- ・ ITパスポート
- ・ 全商情報処理(プログラミング) 1級
- ・ 全商情報処理(ビジネス情報) 1級
- ・ 全商簿記 2級 など

#### 目指す進路

- <就職>  
事務職、総合職、公務員など
- <進学>  
四年制大学、短期大学、専門学校



学科の教育内容について ※学科名、コース名はすべて仮称

## 会計ビジネス科

(1クラス)

**会計・経営分析のスペシャリストの育成**



企業の会計分野で活躍できるリーダーとしての資質・能力の育成

### 特色ある学び

- ・簿記会計
- ・財務諸表分析 など

### 特色ある取組

- ・金融教育や投資分析
- ・外部機関と連携した学び (専門学校講師による連携授業など)

### 目指す資格

- ・日商簿記 2級
- ・全商簿記 1級
- ・全商ビジネス計算 1級
- ・全商ビジネス文書 1級 など

### 目指す進路

- <就職>  
事務職、金融業、公務員など
- <進学>  
四年制大学、短期大学、専門学校

18

学科の教育内容について ※学科名、コース名はすべて仮称

## 情報技術科

(1クラス)

**デジタル社会を支えるITのエキスパートの育成**

2年次より

ITシステムコース

ITデザインコース



情報化社会の健全で持続的な発展を担うために必要な資質・能力の育成

### 特色ある学び

- ・情報セキュリティ
- ・情報システムのプログラミング
- ・コンテンツの制作・発信 など

### 特色ある取組

- ・ネットワークシステムやプログラミング教育
- ・外部機関と連携した学び

### 目指す資格

- ・基本情報技術者試験
- ・ITパスポート
- ・CG-ARTS検定
- ・グラフィックデザイン検定 など

### 目指す進路

- <進学>  
四年制大学、短期大学、専門学校

19

学科の教育内容について ※学科名、コース名はすべて仮称

## 情報技術科

### ITシステムコース

- ・ネットワークシステム  
(設計・構築・運用)
- ・データベース
- ・システムの設計
- ・プログラミング  
(スマートフォンアプリ)



### システムエンジニア

等につながる

### ITデザインコース

- ・コンテンツの作成  
(3次元コンピュータグラフィックス)  
(動画・静止画・音声)
- ・ビジュアルデザイン  
(ポスター・Webページ)
- ・メディアの活用



### クリエイター

等につながる

20

## 統合校の教育内容について

2

(1) 商業科・情報科について

(2) 特色ある学びについて

21

**地域の特性を生かした取組**

**地域イベントへの参加**

- 課題研究等で開発した商品の販売実習
- 夏まつり等の地域行事への参加



**いわきを学ぶ機会  
地域文化の継承**

- 地域課題の理解を深め、自ら探究・課題解決を考える
- いわき市に根付く地域文化の継承

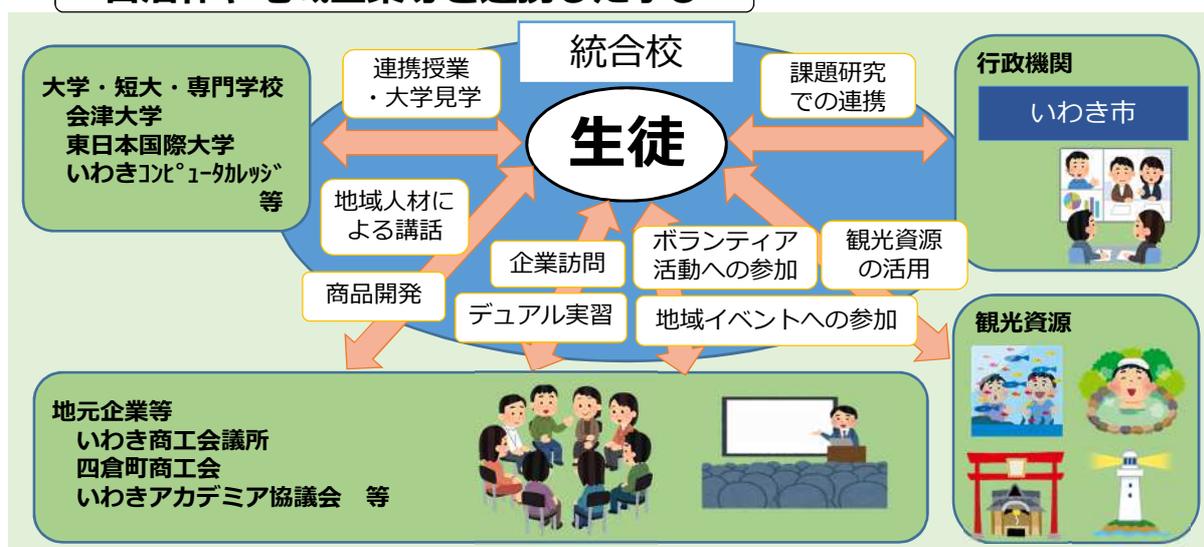


**ボランティア活動の推進**

- 「清潔で美しい住みよい」いわきのまちをめざした清掃活動
- スポーツイベントに運営サポートとして後方支援活動等のボランティア



**自治体や地域企業等と連携した学び**



統合校で設置予定の部活動等

運動部

陸上競技

野球

バレーボール

バスケットボール

ソフトボール

ソフトテニス

卓球

バドミントン

水泳



文化部

吹奏楽

日本文化(茶道・華道)

美術

科学

I T 研究

情報処理

簿記

フラダンス愛好会

商業社会研究会



※統合後、本校舎、四倉校舎の両方で活動がある部活動は、週末に合同練習をするなど工夫して練習することを検討しています。

充実した施設・設備



### 充実した施設・設備

4つのパソコン室（PC約170台）を完備



プログラミング実習室



語学演習室



情報総合実習室



ワープロ室

2つのパソコン室（PC約65台）を整備予定



文部科学省  
 令和6年度高等学校DX加速化推進事業  
 （DXハイスクール）に平商業高校が採択

- ・最新のパソコンやソフトウェア、設備を導入
- ・大学・専門学校との連携した授業等を展開予定

職業教育  
推進校

地域産業を支える核となって活躍する、社会の形成者として有為な人材

育成する力 **主体的に行動する力** **創造力と豊かな情操** **社会に奉仕・貢献する力** **他者と協働する力**

身につける  
能力

流通ビジネス科

顧客満足実現能力  
経営資源管理能力

情報ビジネス科

情報処理・活用能力

会計ビジネス科

会計情報提供  
・活用能力

情報技術科

情報社会提案能力  
メディア創作能力



高い専門性を身につけるための教育活動  
自治体や企業と連携した地域課題探究型学習

情報活用能力を育成する教育内容の実践  
資格取得等の奨励

多様な進路希望の実現に向けたきめ細かな学習指導と適性に応じた進路指導

## 3 通学費支援等について

28

### 通学費支援について



#### 通学費支援とは

県立高等学校の統合によって、遠距離通学や自宅外通学となる生徒を対象に、通学にかかる費用の一部を支援する制度。  
令和4年度より事業開始。平商業高校と四倉高校の統合校にも導入する方向で現在調整中。

#### 支援の対象について（R4導入の制度より）

県立高等学校の統合により、**校舎を使用しなくなる高校を最寄りの高校としている中学校**が支援の対象となります。  
具体的な対象中学校は、現在調整中。

29

## 通学費に関する支援 ※R4からの制度より



### 1 対象

対象中学校の生徒の中で、バスや電車の公共交通機関に乗り、定期券を利用して、平商業・四倉統合校に通学する生徒。

### 2 内容

6ヶ月間の通学費のうち、**30,000円を超えた額の2分の1**を支援することで現在調整中。

※**住民税非課税世帯**は**30,000円を超えた額の4分の3**を支援することで現在調整中。

※支援額については、**6ヶ月定期券の額を基準**に算定します。

＜具体例＞ 6ヶ月定期券が90,000円の場合 ※学生パスを6か月利用の場合  
 $(90,000 - 30,000) \div 2 =$  **支給額 30,000円** 〈非課税世帯の場合は45,000円〉

30

## 「福島県奨学資金」の貸与に関する支援

### 奨学資金制度とは

奨学資金を貸与することで、経済的理由により修学困難と認められる者を支援し、修学を可能にする制度。



### 「福島県奨学資金」の貸与月額

|               |       |      |         |
|---------------|-------|------|---------|
| 県立高校に3年間通う場合… | 自宅通学  | 貸与月額 | 18,000円 |
|               | 自宅外通学 | 貸与月額 | 23,000円 |

### 支援対象者について

対象中学校から対象となる統合校に入学する生徒。

### 支援内容について

貸与条件を「勉学に意欲があり、学業を修了できる見込みがあると出身中の学校長が判断する者」とし、**学力要件を除外**します。

31

## 4 校舎方式と今後のスケジュールについて

32

平商業・四倉統合校説明会

### 4 校舎方式について

現在の中学2年生が

高校 **1** 年生のとき

本校舎

**1年 みなさん**  
商業科4学級・情報科1学級

2年 元平商業生  
商業科4学級

3年 元平商業生  
商業科4学級

**R 8**

四倉校舎

2年 元四倉生  
普通科2学級

3年 元四倉生  
普通科2学級

高校 **2** 年生のとき

1年 R9年度入学生  
商業科4学級・情報科1学級

**2年 みなさん**  
商業科4学級・情報科1学級

3年 元平商業生  
商業科4学級

**R 9**

3年 元四倉生  
普通科2学級

高校 **3** 年生のとき

1年 R10年度入学生  
商業科4学級・情報科1学級

2年 R9年度入学生  
商業科4学級・情報科1学級

**3年 みなさん**  
商業科4学級・情報科1学級

**R 10**



33

| 令和6年度<br>(2024) |   |   | 令和7年度<br>(2025) |   |   |      |   |   |    |    |    |   |   |   | 令和8年度<br>(2026) |            |
|-----------------|---|---|-----------------|---|---|------|---|---|----|----|----|---|---|---|-----------------|------------|
| 1               | 2 | 3 | 4               | 5 | 6 | 7    | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4               |            |
| 校名発表            |   |   | ポスター・パンフレットの配布  |   |   |      |   |   |    |    |    |   |   |   | 入学者選抜           | 開校式<br>入学式 |
|                 |   |   | 中学校での高校説明会      |   |   | 体験入学 |   |   |    |    |    |   |   |   |                 |            |

**Q 「情報」という名称がつく学科での学びの違いがよくわかりません。**

A 1 情報系学科の学びの違いについて

統合校に設置する情報系学科

商業

情報ビジネス科

- ・情報機器やICTの知識、プログラミングを含むソフトウェアを  
「活用する」学び

活用する

情報

情報技術科

- ・ネットワークシステム  
の設計・構築・運用、  
プログラミング等の  
「構築する」学び  
「管理する」学び
- ・システム開発やCG、  
動画等の  
「創造する」学び

構築する・管理する  
創造する

工業

情報〇〇〇科

- ・ハードウェア技術と  
ソフトウェア技術を  
活用してものを  
「動かす」学び
- ・コンピュータのソフト  
ウェア、ハードウェア  
開発、設計・製作等の  
「つくる」学び

動かす  
・つくる

36

平商業・四倉統合校に関する説明会

本日はご来場いただきありがとうございました。  
統合校の開校に向けて、参考といたしますので  
アンケートへのご協力をお願いします。  
ご家族で参加された場合は、  
代表者様だけでなく、  
それぞれでのご回答をお願いします。  
アンケートの回答は、こちらの二次元コードから



福島県教育委員会

37